

【学校教育目標】
小学校：夢を育み、たくましく生きぬく子どもの育成
中学校：心豊かに主体的に生きる生徒の育成

【児童・生徒の実態】
○穏やかで優しい
○素直で真面目
○思いを表現するのが苦手
○経験が少ない
○自ら考え、行動することが苦手

【地域の実態】
○校区が広く児童・生徒の70%がバス通学
○かつては農林業が主要な産業であったが、現保護者の中には勤め人が多い
○学校の教育活動に協力的
○過疎化、少子高齢化の進行

【学校テーマ】
レッツ チャレンジ！ 西土佐っ子
～西土佐を愛し、自分の思いをもって行動する子どもの育成～

【総合的な学習の時間の目標】
～ふるさとを知り、ふるさとを愛する児童・生徒の育成～
探究的な見方・考え方を働かせ、地域のひと、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにするために、次の資質・能力を育成する。

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。	実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理、分析して、まとめ・表現することができるようにする。	探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

【生活科の目標】
具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成する。

知識及び技能の基礎	思考力、判断力、表現力等の基礎	学びに向かう力、人間性等
活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。	身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。	身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。

【保護者・地域の願い】
○安全・安心な学校
○きまりを守り、仲間意識を育てる教育
○より高い進路保障ができる教育
○自主自立できる教育
○夢や目標を持てる教育
○地域を愛し、大切に教育

【外部人材の活用】
○西土佐の人材マップ
○学校運営協議会
○地域支援本部

ステージ	Ⅰ期		Ⅱ期		Ⅲ期	
学年	1～4年生		5～6年生		中1～3年生	
生活	総合		総合		総合	
資質・能力	目指す子ども像		目指す子ども像		目指す子ども像	
(1)つなげる力 (2)活用する力 (3)行動する力	(1)活動や体験を通して、身近な「ひと、もの、こと」の特徴や関わり等に気づくとともに、自分の思いや願いを中心に生活上必要な習慣や技能を身に付ける。 (2)身近な「ひと、もの、こと」と直接関わりながら、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。 (3)身近な「ひと、もの、こと」等に自ら働きかけ、進んで学び、生活を豊かにしようとしている。	(1)探究課題の解決を通して、必要な知識及び技能を他教科と関連づけながら身に付けるとともに、身近な自然環境の現状を知り、地域の特徴やよさに気づく。 (2)地域の「ひと、もの、こと」と触れ合い、身近な自然環境の現状から気づいたことを基に課題を見つけ、その解決に向けて話し合い、調べて得た情報をまとめ、表現することができる。 (3)自分たちが設定した課題解決に向けて主体的に取り組む、互いのよさを生かしながら自ら進んで解決しようとしている。	(1)探究課題の解決を通して、必要な知識及び技能を他教科と関連づけながら身に付けるとともに、地域の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気づく。 (2)地域の「ひと、もの、こと」と触れ合う活動を通して課題を見つけ、その解決に向けて話し合ったり、調べて得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明確にしてまとめ・表現することができる。 (3)自分たちが設定した課題解決に向けて主体的に取り組む、異なる意見や他者の考えを受け入れながら協働的に解決しようとしている。	(1)探究課題の解決のために、他教科等で身に付けた知識や体験を活用する学習を繰り返すことで課題解決方法を理解し、生徒自らが探究的な学習を進められるようになる。 (2)地域の「ひと、もの、こと」と触れ合う活動を通して問題に気づき、生徒自らがその問題と向き合うことで、自分が取り組むべき課題を見出し、見直しをもって主体的に探究活動を進めていく中で、課題や状況に応じて、知識及び技能を活用（取捨選択、適用、組み合わせるなど）することができるようになる。 (3)地域の課題解決学習に真剣に取り組む中で、他者と協働的に学習したり、異なる見方を生かしたりすることに手応えを感じ、探究的な学習への意欲や自信を強めることで自己の生き方を見つめ、よりよい社会を実現させるための行動できるようになる。		
テーマ	西土佐を知る		西土佐とかかわる		西土佐と自分の未来を考える	
探究課題	生活科 学校、家庭、地域の生活や人々、自然との関わり	総合 身近な自然環境とそこに起きている環境問題	総合 地域の特色を生かした農業や生産者の思いや願い、取組		総合 地域の課題解決に向けて努力する人々の思いや願い、取組	
知識及び技能	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付く。(知識)	身近な自然環境について知り、環境問題と保全に関わる人々の工夫や努力が分かる。(知識)	地域の産業や農業について知り、それに携わる人々の思いや願いが分かる。(知識)	地域に暮らす人々の思いや願い、地域活性のために力を注ぐ人々の思いや願い、発信。(知識)	地域の産業における課題や取組を知り、それに関わる人々の思いや工夫が分かる。(知識)	地域の産業や福祉における課題や取組を知り、それに関わる人々の思いや工夫が分かる。(知識)
	生活上必要な習慣や技能を身に付ける。(技能)	情報を比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身に付ける。(技能)	川や山の環境と自分たちの生活が繋がっていること、川や山とそこに生息する生物との関係を探究的に学習してきたことの結果であることに気付く。(探究的な学習のよさの理解)	情報を比較・分類・関連付けるなど、探究の過程に応じた技能を身に付ける。(技能)	地域の課題解決に向けて努力する人々の思いが理解できたのは、知己の人々の思いや工夫を探究的に学んだ成果であると気付く。(探究的な学習のよさの理解)	働く人々の思いや考えを自分の未来と関連付けて理解できるのは、探究的に学んだ成果であると気付く。(探究的な学習のよさの理解)
思考力・判断力・表現力等	・身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉える。(捉える)	・地域について関心のある課題を設定し、解決方法や手順を考え、追求する。(課題の設定)	・課題解決に必要な情報を収集する。(情報収集)	・地域について関心のある課題を設定し、情報収集の方法を考え、解決方法や手順を考え追求する。(課題の設定)	・目的に応じた課題解決に必要な情報を収集する。(情報収集)	・問題を状況における事実や関係を、事象を比較・分類し、関連付けて理解し、多様な情報の中にある特徴を見つけて整理する。(整理・分析)
	・自分自身や自分の生活について、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなど分析的、創造的に考える。(考える)	・集めた情報の実事や関係を、比較・分類し、課題解決に向けて考え整理する。(整理・分析)	・相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、表現する。(まとめ・表現)	・自分を取り巻く社会の現状を踏まえ、地域や自分の課題を発見し、解決の方法や手順を考え、見直しをもって計画を立てる。(課題設定)	・課題解決に必要な情報を収集し、適切な方法で蓄積する。(情報収集)	・集めた情報を視点や方法を整理・分析し、自分の考えを形成する。(整理・分析)
学びに向かう力・人間性等	・思いや願いに基づいて、身近な人々、社会及び自然に、自ら働きかける。	・課題の解決に向けて、意欲的に取り組もうとする。(主体性)	・課題解決に向けて、他者と協働して探究的に取り組もうとする。(協働性)	・自分自身や自分の生活について、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなど分析的、創造的に考える。(考える)	・自分自身や自分の生活について、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなど分析的、創造的に考える。(考える)	・自分自身や自分の生活について、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなど分析的、創造的に考える。(考える)
	・思いや願いを明確にして、意欲や自信をもって学ぼうとしたり、生活を豊かにしたりしようとする。	・他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組もうとする。(他者理解)	・自分とふるさとの関わりや活動に参加しようとする。(地域・社会貢献)	・課題解決に向けて自分の意思で目標をもって粘り強く取り組もうとする。(主体性)	・自他の考えを交流しながら、協働して探究活動に取り組もうとする。(協働性)	・探究的な活動を通して、困難な状況に挑戦し、自分を客観的に見つめ、自分らしさを発揮しようとする。(自己理解)
	・自分とふるさとの関わりや活動に参加しようとする。(地域・社会貢献)	・自分とふるさとの関わりや活動に参加しようとする。(地域・社会貢献)	・自分とふるさとの関わりや活動に参加しようとする。(地域・社会貢献)	・自分とふるさとの関わりや活動に参加しようとする。(地域・社会貢献)	・自分とふるさとの関わりや活動に参加しようとする。(地域・社会貢献)	・自分とふるさとの関わりや活動に参加しようとする。(地域・社会貢献)

【学習活動】
・地域の実態や願いを踏まえた体験的、探究的な活動の充実
・他教科と関連づけた活動
・地域の「ひと、もの、こと」を生かした学習活動の充実

【指導方法】
・児童の課題意識を連続、発展させる支援と工夫を行う。
・体験的、探究的な学習を通して、主体的な学びと共に、仲間との学び合いの充実を図る。
・各教科と関連させ、学習活動の工夫に努める。

【指導体制】
・小中9年間を系統立てた内容指導
・教員相互の協働、支援体制の構築
・人材マップや地域のボランティアの活用

【学習の評価】
・子どもの自己評価、相互評価
・個人の変容を重視した個人内評価
・指導と評価の一体化
・指導計画の見直し

【各教科等との関連】

各教科等	道徳教育	特別活動
------	------	------

令和4年度

四万十市立西土佐小・中学校

生活科・総合的な学習の時間 全体計画

【学校教育目標】

<ul style="list-style-type: none">○ 課題意識を連続、発展させる場の設定○ 主体的な学びと学び合いの充実○ 各教科と関連させた学習活動の工夫	<ul style="list-style-type: none">○ 課題解決に向けて主体的活動をするための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度	<ul style="list-style-type: none">○ 話し合いの仕方○ 集団をよりよくしていこうとする意欲及び態度○ 自発的、自主的に活動を進める力
---	---	---